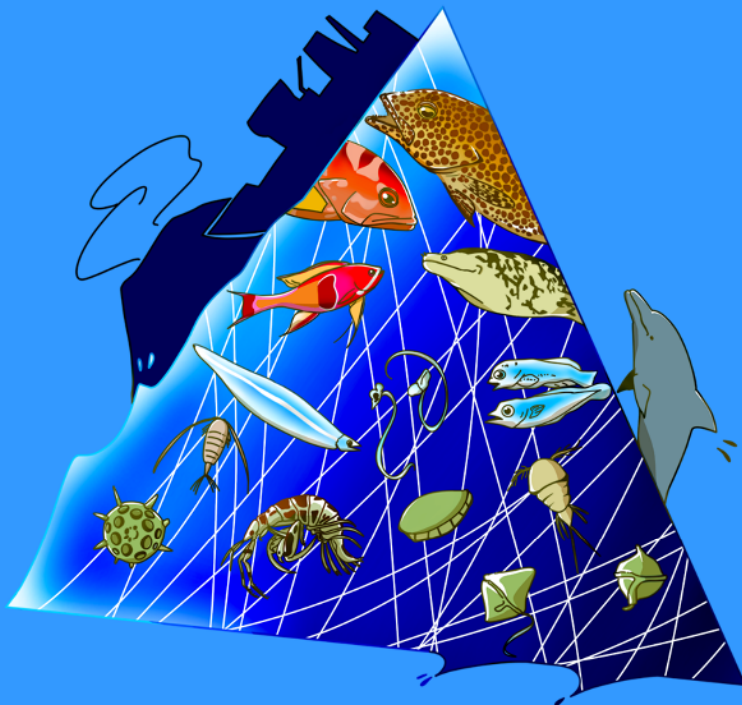


第8回

# 南九州水産



～黒潮が南九州の水産業にもたらす恵み～

# 産海洋研究集会

日時：2022年10月8日（土）13：30～17：30

場所：宝山ホール 第6会議室

（鹿児島県文化センター 鹿児島県鹿児島市山下町5番3号）

（+Webハイブリッド開催）

1. 我が国の水産資源を支える豊穡の海「黒潮」
2. 魚類の産卵場，成育場としての鹿児島湾口部の重要性
3. 鹿児島県沖合海域における黒潮の流況と沿岸資源の関連
4. 薩南海域におけるゴマサバの漁獲特性と黒潮の動向
5. 宮崎県沖合におけるマサバの来遊と黒潮の関係
6. 宮崎県における定置網の漁獲状況と黒潮の関係
7. DREAMS\_EIによる黒潮の海流予測と予測図の水産業への活用

～総合討論～

共催：水産海洋学会，鹿児島県水産技術開発センター，宮崎県水産試験場，鹿児島大学水産学部

オンライン参加ご希望のかたは，以下のサイトにアクセスして事前登録をお願いします。

オンライン参加登録URL（右の二次元コードからアクセスできます）

<https://forms.gle/J9guYZcGJm5epYUr6>



第8回 南九州水産海洋研究集会  
黒潮が南九州の水産業にもたらす恵み

日 時：2022年10月8日（土）13：30～17：30

場 所：宝山ホール（鹿児島県文化センター 鹿児島県鹿児島市山下町5番3号）  
第6会議室（+Webハイブリッド開催）

コンビナー：江夏 竜郎・湯ノ口 亮（鹿児島水技セ），金丸 昌慎・山田 和也（宮崎水試），  
中村 啓彦・小針 統・久米 元（鹿大水），宍道 弘敏（鹿児島県大島支庁），  
森島 義明（鹿児島県北薩地域振興局）

共 催：宮崎県水産試験場，鹿児島大学水産学部，鹿児島県水産技術開発センター

挨拶：木村 伸吾（一般社団法人水産海洋学会長） 13：30～13：35  
西野 博（鹿児島県水産水産技術開発センター所長） 13：35～13：40

趣旨説明：宍道 弘敏（鹿児島県大島支庁） 13：40～13：45

話題提供

- (1) 我が国の水産資源を支える豊穡の海「黒潮」 座長：中村 啓彦（鹿大水産学部）  
小針 統（鹿大水） 13：45～14：10
- (2) 魚類の産卵場，成育場としての鹿児島湾口部の重要性 久米 元（鹿大水）  
14：10～14：35

- (3) 鹿児島県沖合海域における黒潮の流況と沿岸資源の関連 座長：金丸 昌慎（宮崎水試）  
湯ノ口 亮（鹿児島水技セ） 14：35～15：00

(休 憩) 15：00～15：15

- (4) 薩南海域におけるゴマサバの漁獲特性と黒潮の動向 槐島 光次郎（鹿児島水技セ）  
15：15～15：40

- (5) 宮崎県沖合におけるマサバの来遊と黒潮の関係 座長：江夏 竜郎（鹿児島水技セ）  
山田 和也（宮崎水試） 15：40～16：05

- (6) 宮崎県における定置網の漁獲状況と黒潮の関係 堀井 日向（宮崎水試）  
16：05～16：30

- (7) DREAMS\_Eによる黒潮の海流予測と予測図の水産業への活用 加古 真一郎（鹿大工）  
16：30～16：55

総合討論 座長：中村 啓彦（鹿大水），宍道 弘敏（鹿児島大島支庁）  
16：55～17：30

開催趣旨

南九州沖合は，世界的な暖流である黒潮が大きく流路を変える海域であり，また我が国水産業にとって重要な多くの水産資源の主要産卵場となっていることから，水産資源や漁場環境に与える黒潮の影響を研究する上で極めて重要なフィールドである。黒潮は，仔稚魚の輸送，流路変動や暖水波及，潮目の形成といった漁場形成に影響を与えるほか，近年では，黒潮の乱流による栄養塩の輸送機構が解明され，これまで栄養塩に乏しいとされてきた黒潮が生物生産へ与える影響も明らかになってきている。これらのことから，南九州の水産資源について理解を深め，持続的利用を図る上で，黒潮研究がますます重要になると考えられる。本研究集会では，南九州沖合の黒潮に関する最新の情報を水産業関係者，行政・研究関係者間で共有するとともに，得られた知見の活用のあり方について議論する。